



稲積中だより

たくましい心身 豊かな心 高い知性 健全な社会性

令和8年8月31日

第7号

札幌市立稲積中学校 発行

<http://www.inazumi-j.sapporo-c.ed.jp>



子どもたちの力を信じて～2 学期は成長のチャンス

教頭 市川 雅基

2 学期は 1 年のうちで一番長い学期となり、子どもたちの活動もより活発になります。各教科での学習もさることながら、学校祭や合唱発表会の取組を中心に、学級や学年での係活動、委員会活動などの自治的な活動がより活発に行われます。本校では、そのような自治的な活動を通して、バーチャルな関わりではなく、いわば「本物の体験」から、人との関わり方や仲間と成し遂げる事の喜び、変化を生み出した時の達成感など、社会性を学ぶ事のできる貴重な学習の機会と捉え、とても大切にしています。

しかし、そういった自治的な活動を進めるときには、うまくいくことばかりではありません。人間関係においても「なんかうまくいかない」そう思ったら、それは「成長のチャンス」だと捉えています。

『誰とでも仲良くできる子になろう』と声かけされて育った子どもは、結果的に『同調形』の人物形成を生みやすくなると言われています。誰とでも仲良くなるためには、自分の意見は極力言わず、周りに行動や発言を合わせるようになります。自分の考えを極力主張せず行動を共にします。最初は、心の中では「本当はそうしたいわけじゃない」と思いながら付き合っていたものも、やがて「自分の考え」自体をもたなくなってきます。社会に出ても特定の人としか付き合えないので自分の意見や考えを主張することはなく、集団に合わせる事に全神経を使い、やがて心身は疲弊していきます。

一方、『ケンカしても仲直りできる子になろう』と声を掛けられて育った子供は、結果的に『適応型』の人物形成を生みやすいことが分かりました。自分の考えを持ち、思った事や考えたことをしっかりと主張します。始めは衝突やケンカも起きますが、「ケンカしても仲良くするため」には「相手の意見も聞いて考える」ように学習します。やがて、自分の意見も主張するが、相手の意見もしっかり聞きながらお互いの「折り合い」をつけることができるようになり、最後は『お互い様だね』と言い合える関係を構築できるようになります。小中学校でこのような乗り越え方を学んだ子供は、大人になってどんな集団に所属してもその環境に「適応」し、自分らしく生き生きと生きていく人生を歩んでいます。

けんかや深い話し合いは、保護者にとって不安なことでもあります。できることなら失敗してほしくない、傷ついてほしくないと思うのは当然の心情です。しかし、このようなプロセスを安全に経験することができるのが「学校」です。そしてその経験が、将来自分自身の力で逆境やストレスから立ち直り、適応して成長する力を身につけるためのかけがえのない学びとなります。

札幌市では「学ぶ力の育成」の中で、子どもを育てる「大人の役割」について 4 つ示されています。

- ① 「子どもたちの意思をできるだけ尊重する」
- ② 「子どもたちの問題を子どもたちで解決できるように支援をする」
- ③ 「子どもたちの力を信じる」
- ④ 「子どもたち一人一人に向きあう」

本校では、2 学期もすべての教育活動において、子どもたちの力を信じ、自分たちで課題や問題を解決していける力を身につけることができるよう、保護者の皆様と共に全力で支援していきます。そして一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりを目指していきます。

「さっぽろっ子サミット」に参加しました！

2026年8月18日(火曜日)、札幌コンベンションセンターで第3回「さっぽろっ子サミット」が札幌市立の中学校95校(生徒230人余)の参加で開催されました。「さっぽろっ子サミット」とは、札幌市立の各中学校から生徒代表が集まり、よりよい学校の実現に向けて学校の垣根を越えてテーマに基づいて話し合う場です。中学生の意見をまとめるファシリテーター役を市内の高校生が担っており、札幌市教育委員会主催で今年が3回目の開催。今年度、前田地区からは「前田中学校」「前田北中学校」「稲積中学校」が参加し、稲積中学校からは生徒会本部会から2名の生徒が参加しました。

今年のサミットのテーマは「わたしたちの学校・わたしたちの地域を、もっと好きになるために」自分の学校で、どうしたら「私の学校・私の地域をもっと好きになるか」についてアイデアを出し合いましたが、毎学期の終業式で行われているINA-SHAREや稲積ふれあい活動といった本校独自のイベントに対して「私たちの学校でもやってみたい!」という声があがっていました。各グループでの話し合いでは活発な意見交換が約2時間に渡って行われ、もっと議論する時間がほしいというほどの熱量が会場に充満していました。今後の本校の自治的な活動にどのように生かしていくのか今後の生徒会活動が楽しみです!



※写真は手稲区役所ホームページより

教育実習が始まりました!

今年度は、養護教諭の教育実習生(担当学級1年1組・1年5組)2名、社会科の教育実習生(担当学級2年2組)が1名、合計3名の教育実習生が本校に着任いたしました。任期は8月24日(月)~9月18日(金)までの4週間です。養護教諭の実習生は保健体育の授業も行います。よろしくお願いいたします!

部活動・コンクール報告【8月】

男子バスケ	稲積サマーカップ 優勝 第2試合 ○稲積 34 VS 18 江別大麻● 第4試合 ○稲積 28 VS 27 藻岩● 第6試合 ○稲積 39 VS 26 屯田北●	野球	手稲区新人戦 優勝 第46回全道中学生軟式野球大会出場
女子バスケ	稲積サマーカップ 準優勝 第1試合 ●稲積 14 VS 41 江別大麻○ 第3試合 ○稲積 37 VS 16 厚別南● 第5試合 ○稲積 40 VS 26 新川●	サッカー	オバラスポーツ杯(西・手稲区新人戦) 2回戦 ○稲積 2-0 稲陵● 準決勝 ●稲積 0-2 星置○ 札幌地区カブスリーグU-15 5勝3敗2分 ※1部5位 1部残留
吹奏楽部	第71回北海道吹奏楽コンクール札幌地区大会 銅賞	合唱部	NHK全国学校音楽コンクール 道央地区大会 奨励賞
陸上競技	札幌中学選手権大会 女子砲丸投 2位 全市中体連新人戦大会 女子四種競技 8位	女子ソフトテニス	スポーツ館杯 札幌市新人戦大会 ダブルスペア1組 ベスト8進出

【9月の主な行事予定】

1日(火) テスト前諸活動停止	11日(金) 職員会議
2日(水) 前期定期テスト 選挙管理委員会	17日(木) 6組校外学習
3日(木) 生徒会選挙公示	18日(金) 生徒会役員選挙 教育実習終了
10日(木) 3年学力テストA	25日(金) 学校祭準備期間(~30日(水))